

GREEN HOUSE

サ ウ ン ド バ ー

取扱説明書

GH-SPBF2120シリーズ



はじめに

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

また、お読みになった後も大切に保管してください。

設置の手順

製品構成を確認します。

(1 ページ)

本取扱説明書に書かれている「安全上のご注意」、「使用上のお願い」、「各部のなまえ」をよく読みます。

(3 ~ 16 ページ)

準備を行います。

(17 ~ 18 ページ)

本製品の電源をオンにします。

(18 ページ)

製品構成の確認

パッケージの中に下記のものが入っているかご確認ください。

●製品本体	1 台
●専用リモコン	1 個
●単 4 形乾電池 (テスト用)	2 個
●AC アダプタ (1.5m)	1 本
●オーディオケーブル (1 m)	1 本
●取扱説明書 (本書)	1 部
●保証書	1 部

●付属のリモコン用電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。

付属品のお買い求めは『グリーンハウス ストア』をご確認ください。
グリーンハウス ストア ホームページ
<https://www.greenhouse-store.jp/>

目次

はじめに	1
設置の手順	1
製品構成の確認	1
安全上のご注意	3
安全に正しくご使用いただくために	3
使用上のお願い	12
末永くお使いいただくために	12
各部のなまえ	15
各部名称	15
準備	17
リモコンを準備する	17
専用 AC アダプタを接続する	17
電源操作	18
音源と接続する	18
使用方法	19
Bluetooth で接続する	19
HDMI で接続する	21
光デジタルケーブルで接続する	23
オーディオケーブルで接続する	25
USB メモリーから音楽を再生する	27
トラブルシューティング	30
故障かな？と思ったら	30
その他	31
仕様	31
故障について	32

安全上のご注意

安全に正しくご使用いただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。

次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、注意事項をお守りください。

■表示の説明



危険

この表示の注意事項を守らないと、特に、死亡したり、重症を負うおそれがあります。



警告

この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。

なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。必ず、ここに示す安全上のご注意をお守りください。

■絵表示の例

行為を禁止する絵表示



禁止

この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。
(左図の場合、「禁止」を示しています。)

注意をうながす絵表示



注意

この絵表示は、注意をうながす内容を示しています。
(左図の場合、「注意」を示しています。)

行為を指示する絵表示



コンセントから
プラグを抜く

この絵表示は、行為を指示する内容を示しています。
(左図の場合、「コンセントからプラグを抜く」を示しています。)

危険 異常が発生した場合



コンセントから
プラグを抜く

煙が出たら、すぐに電源スイッチを切り、AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災やケガ、やけどの危険がありますので、煙が出なくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

発熱したら、すぐに電源スイッチを切り、AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災やケガ、やけどの危険がありますので、発熱がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

異臭がしたら、すぐに電源スイッチを切り、AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災やケガ、やけどの危険がありますので、異臭がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

異音がしたら、すぐに電源スイッチを切り、AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災やケガの危険がありますので、異音がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

使用中、落下や衝撃により破損したら、すぐに電源スイッチを切り、AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災やケガの危険がありますので、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

水や異物が内部に入ったら、すぐに電源スイッチを切り、AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると火災やケガの危険がありますので、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

※地震や津波、地すべりなどの災害が発生するおそれがある場合、まずは、身の安全を確保してください。

警告 使用について



禁止

AC アダプタは、必ず付属の専用品を使用してください。
火災や感電の危険があります。



禁止

AC アダプタは、水のかかる場所で使用しないでください。
火災や感電の危険があります。



禁止

落下や衝撃により破損したら、使用しないでください。
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社カスタマサポート
へご連絡ください。



禁止

業務用途としては使用しないでください。
長時間のご使用は、過負荷による故障の原因となり、火災や感電の危険がありますので、業
務用途でご使用の際は、事前に、弊社 (03-5421-2255) までご相談ください。

警告 電源について



AC100V以外
使用禁止

ACアダプタのプラグは、100ボルト交流電源(AC100V)コンセントにしっかり差し込んで使
用してください。
日本国外の商用電源や船舶などの直流電源でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の
危険があります。



定期的に
プラグを掃除

AC アダプタのプラグは、定期的に掃除を行ってください。
AC アダプタのプラグやコンセントにゴミやホコリがたまるとショートの原因となり、火災の
危険があります。定期的に AC アダプタのプラグをコンセントから抜き、ゴミやホコリを取
り除いてください。



コンセントから
プラグを抜く

ACアダプタのプラグのお手入れは、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外して行ってくだ
さい。
ACアダプタのプラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行うと、感電の危険があります。



定格超過禁止

コンセントや延長ケーブル、OA タップなどの定格を超えて使用しないでください。
タコ足配線などによって定格を超えると、火災や感電の危険があります。

警告 電源について



コード傷つけ
禁止

AC アダプタのコードは、傷つけないでください。
ものをのせたり、引っばったり、ねじったりなど、無理に取り扱うとコードが傷つき、火災
や感電の危険があります。



破損コード
使用禁止

AC アダプタのコードに傷や裂け、割れ、ちぎれなど破損がある場合は、ご使用にならないで
ください。
破損した AC アダプタから発熱や放電することにより、火災や感電の危険があります。



落雷時は
触れない

落雷のおそれがある場合、AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。
火災や感電の危険があります。



濡れた手で
触れない

濡れた手で AC アダプタのプラグやコンセントに触れないでください。
感電の危険があります。



破損コンセント
使用禁止

破損したコンセントを使用しないでください。
コンセントに AC アダプタのプラグをしっかり差し込んでも、ゆるみがあると、火災や感電
の危険があります。破損したコンセントではない、別のコンセントでご使用ください。



コード引っばり
禁止

AC アダプタのプラグをコンセントに抜き挿しする場合、プラグ部を持ってください。
コードを引っばると、AC アダプタのプラグやコード、コンセントが傷つき故障の原因となり、
火災や感電の危険があります。



警告 設置について



不安定な場所
に置かない

不安定な場所に置かないでください。

不安定な台や振動のある場所、強度の弱い場所に置くと、落下や転倒の危険があります。



禁止

温度の高いところに置かないでください。

熱器具の近くや直射日光の当たる場所、閉めきった自動車の中など温度の高いところに置くと、高温による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

湿度の高いところに置かないでください。

火災や感電の危険があります。



水濡れ
禁止

水のかかる場所に置かないでください。

雨や雪の吹き込む窓際、屋外、浴室でのご使用は、水濡れによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

異物が浮遊するところに置かないでください。

ホコリや砂、油煙といった異物が内部に入ることによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。ホコリなどは、定期的に取りのぞいてください。



警告

使用について



分解や改造
禁止

分解や改造をしないでください。
火災や感電の危険があります。



禁止

ふんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。
衝撃による破損の原因となり、火災や感電の危険があります。また、持ち運ぶ際は、無理に
取り扱わないでください。



禁止

子供だけで使用したり、乳幼児の手の届くところで使用しないでください。
感電やケガの危険があります。



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取扱説明書の内容にもとづいた指導監督を行ってください。
感電やケガの危険があります。



禁止

水や異物を入れないでください。
火災の危険があります。



禁止

目的外の使用はしないでください。
火災や感電の危険があります。



警告 使用について



禁止

水や異物を入れないでください。
火災の危険があります。



禁止

目的外の使用はしないでください。
火災や感電の危険があります。

警告 電池について



指定外の電池
使用禁止

指定の電池を使用してください。
指定外の電池や種類の違う電池、未使用の電池と使用済みの電池を組み合わせると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、プラス (+)、マイナス (-) の極性に注意してください。



電池を
取り外して

長時間使用しないときは、電池を取り外してください。
使用推奨期限を過ぎたり、使いきった電池を入れたままにすると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。



禁止

電池を加熱したり、加圧したりしないでください。
破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。



禁止

電池を傷つけたり、分解したり、水や火の中に入れてください。
破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、電池を廃棄する場合は、自治体の指示に従ってください。



禁止

電池を、乳幼児の手の届くところに置かないでください。また、電池を取り出せないようにしてください。
誤飲や窒息の危険があります。



禁止

電池の液が皮膚や衣服に付着したら、すぐに水道水などのきれいな水でしっかり洗い流してください。
皮膚障害の危険があります。



禁止

電池の液が目に入ったら、こすらず、すぐに水道水などのきれいな水でしっかり洗い流し、医師の診察をうけてください。
視力が損なわれたり、失明の危険があります。

注意 使用について



コンセントから
プラグを抜く

長期間使用しないときは、AC アダプタのプラグを抜いてください。
電源を切っただけでは常に微弱な電流が流れているため、故障した場合、火災の危険があります。



適度な音量で
使用する

適度な音量で使用してください。
音による周囲への影響に配慮し、適度な音量でご使用ください。



禁止

外部メモリーを、乳幼児の手の届くところに置かないでください。
誤飲や窒息の危険があります。

末永くお使いいただくために

電波に関する扱いについて

- 本製品では、2.4GHz帯域の電波を使用しています。(2.4GHz帯域では、無線LANなどの無線機器、電子レンジなどの産業機器や科学機器、医療機器のほか、工場の生産ラインで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要さない特定小電力無線局、アマチュア無線局などの無線局が運用されています。)
- 本製品は日本国内でのみ使用できます。
- 本製品を使用する前に、近くで2.4GHz帯域の電波を使用した無線局が運用されていないことを確認してください。
- 磁場や静電気、電波障害が発生するところや、2.4GHz帯域の電波を使用しているものの近くでは、本製品を使用しないでください。
- 万が一、本製品とほかの無線局との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに、使用場所を変更するか、使用をやめてください。
- 電波干渉が発生した場合など、お困りの際はテクニカルサポートへお問い合わせください。

製品の取り扱いについて

- 製品の取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みください。
- 電源を入れたまま、製品を移動しないでください。
- 製品を移動する際は、外部メモリーを取り出し、電源を切り、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外してください。
- 電源を入れたまま、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外さないでください。
- 視聴の際は、明るい場所で、画面から十分に離れてご覧ください。
- 疲労や睡眠不足など体調がすぐれないときは、視聴を避けてください。
- 映像からの刺激により一時的に身体的影響が起こった場合は、視聴をやめてください。
- 大音量で長時間連続で使用すると、聴力が損なわれる可能性がありますので、適度な音量で使用してください。
- 耳に異常を感じる場合は、使用しないでください。
- 本製品には、有寿命部品が含まれています。使用頻度や使用環境によって異なりますが、経年変化による消耗、劣化が生じ、動作が不安定になったり、動作しなくなる場合があります。(主な有寿命部品：ACアダプタ)
- リモコンによる操作は、リモコンをリモコン受光部に向けて行ってください。
- ひっぱったり、ぶらさがったり、強い力を加えないでください。
- 目的外の使用はしないでください。
- 目的外の使用や誤使用、改造などにより事故が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

製品のお手入れについて

- お手入れの際は、電源を切り、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外してください。
- 汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
- ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。
- 化学ぞうきんの使用は、製品を変質させる可能性があります。
- ベンジンやシンナーなど溶剤の使用は、製品を変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 強力な洗剤の使用は、製品を変色させたり、変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 殺虫剤や揮発性のものの使用は、引火の可能性があります。
- ゴムやビニールなどを長時間接触させたままにすると、製品の塗装をはがす可能性があります。
- シールやテープを貼ったままにすると、製品を変色させたり、塗装をはがす可能性があります。

製品の温度について

- 密閉空間へ設置しての使用や長時間の使用により、製品が暖かくなる場合がありますが、故障ではありません。
- 製品の上や近くに、熱で変形しやすいものを置かないでください。
- 製品が発熱した場合、すぐに電源を切り、ACアダプタのプラグをコンセントから取り外してください。

結露（つゆつき）について

- 温度差の激しいところに設置すると、結露が起こる場合があります。
- 結露が起こると、正常に動作せず、故障の原因となる可能性があります。
- 結露が起こった場合、電源を切ったまま放置し、結露が乾いてから使用してください。
- 寒冷地区での使用は、特に結露に注意してください。

磁気や電磁妨害について

- 磁気の影響をさけるため、磁石や磁石を使用した機器を、製品に近づけないでください。
- 電磁波の影響をさけるため、携帯電話や電磁波を発する機器を、製品に近づけないでください。
- 磁気や電磁妨害によって、映像が乱れたり、雑音が発生したり、大切なデータが消失する可能性があります。

しばらく使用しないときは

- 使用後は節電のため、電源を切ってください。
- 長く使用しない場合、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。
- 取扱説明書「仕様」にある動作温度、動作湿度の範囲で保管してください。

外部メモリの取り扱いについて

- 外部メモリに付属の取扱注意書をよくお読みください。
- 対応する再生可能な外部メモリであっても、再生できない場合があります。
- 保管する際は、静電気や電磁波の発生するところを避けてください。
- 端子部に、ゴミやホコリといった異物を付着させないでください。
- 折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 液体をかけないでください。
- シールやテープを貼ると、コネクタに抜き差しできなくなったり、コネクタを破損させる可能性があります。

データについて

- 対応する再生可能なファイル形式であっても、再生できない場合があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、誤操作や製品の故障によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、磁気や電磁妨害によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、温度や湿度、日射の影響によって消失する可能性があります。
- 大切なデータは、他の記憶媒体へのバックアップをお勧めします。
- データの管理は、お客様の責任において行ってください。

免責事項

- 取扱説明書やパッケージの記載に従った使用でない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 火災、地震、落雷、風水害といった自然災害による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の消耗、劣化による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体に保存したデータが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって事業利益を逸失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって関連装置が故障した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 関連装置との互換性によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体やデータの状態によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- コンテンツの複製は私的使用のための複製に限られ、個人として楽しむなどのほかは、本製品や複製したコンテンツを使用することはできません。
- コンテンツを不正に複製したり、複製したコンテンツを著作権者に無断で二次利用したりする行為は著作権法に違反します。
- 製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。



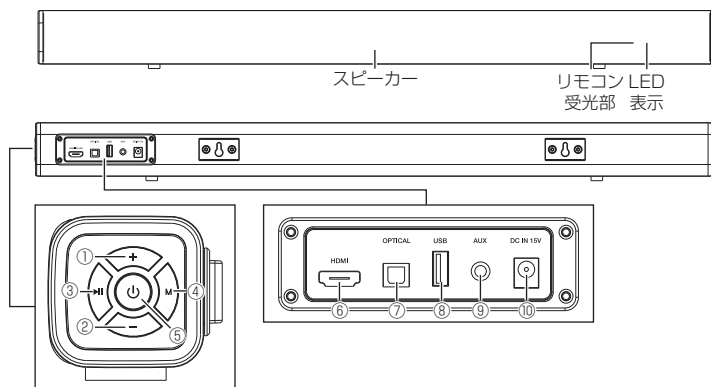
Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。株式会社グリーンハウスは、使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

各部のなまえ

各部名称

本体とリモコンの各部名称を紹介します。

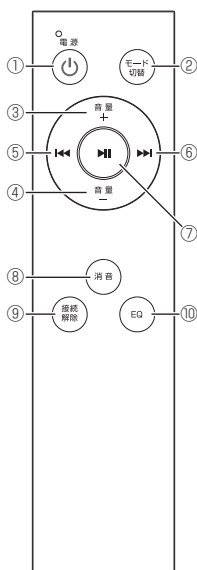
本体



①		音量を上げます
②		音量を下げます
③		再生/一時停止をします
④		モードを切り替えます
⑤		電源オン/オフします

⑥		HDMIケーブルを接続します
⑦		光デジタルケーブルを接続します
⑧		USBメモリーを挿します
⑨		φ3.5mmステレオミニプラグを接続します
⑩		専用ACアダプタを接続します

リモコン



①	電源をオン/オフします	⑥	曲送りします
②	モードを切り替えます	⑦	再生/一時停止をします
③	音量を上げます	⑧	音声をミュートします
④	音量を下げます	⑨	Bluetooth接続を解除します
⑤	曲戻しします	⑩	EQ(イコライザ)調整をします

準備

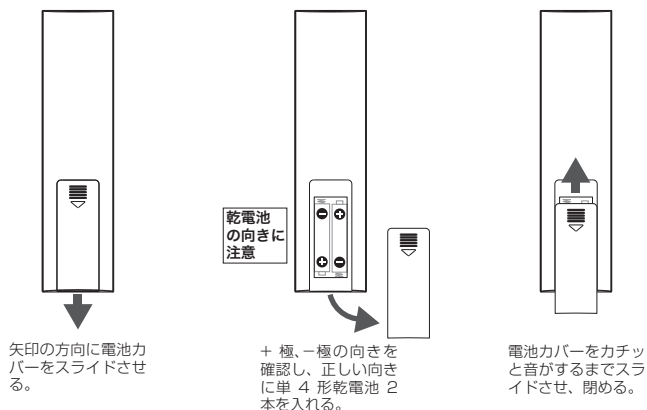
リモコンを準備する

リモコンに電池を挿入します。

以下の手順に従って、付属の単 4 形乾電池を専用リモコンに挿入してください。

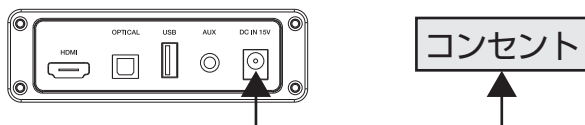
- 長期間ご使用にならない場合は、リモコンから電池を抜いてください。
- 付属の電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。

リモコン用電池の交換方法



専用 AC アダプタを接続する

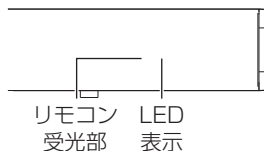
本体背面の  に付属の AC アダプタを接続します。



電源操作

本体右側の  ボタンを長押しすると、電源がオンになります。再度  ボタンを長押しすると、電源がオフになります。

リモコンを使用する場合は、前面部のリモコン受光部にリモコンの先端を向けて操作してください。



音源と接続する

本体は、テレビや音楽プレーヤーなどの音源と複数の方法で接続できます。

下記から接続方法を選び、該当のページを参照してください。

- **Bluetoothで接続する(P.19)**

Bluetooth対応機器とワイヤレスで接続します。

- **HDMIで接続する(P.21)**

HDMI端子搭載機器とHDMIケーブルを使用して接続します。

- **光デジタルケーブルで接続する(P.23)**

光デジタル端子搭載機器と光デジタルケーブルを使用して接続します。

- **オーディオケーブルで接続する(P.25)**

オーディオ端子(Φ3.5mmジャック)搭載機器とオーディオケーブルを使用して接続します。

- **USBメモリーを接続する(P.27)**

USBメモリーに保存されている音楽ファイルを再生します。

使用方法

Bluetooth で接続する

Bluetoothを使用してワイヤレスで接続する場合、Bluetooth接続機器と本製品をペアリングしてください。

- 他の Bluetooth 機器と接続状態ではペアリングが行えないため、他の Bluetooth 機器の電源を切るなどして接続を解除してください。

接続手順 (ペアリング)

ペアリングとは？

Bluetooth機器では、あらかじめ接続する機器を登録する必要があり、この登録をペアリングと言います。一度ペアリングを行うと電源を切っても情報が保持され、再度電源を入れると最後にペアリングした機器と接続できます。ペアリングには、本製品とスマートフォンなど接続機器の操作が必要になります。

1. 本製品が他のBluetooth機器と接続していない状態で接続機器から 1 m以内に近づけてください。
2. 接続機器の電源を入れ、接続機器のBluetooth機能をオンにしてください。
3. モード切替ボタン(本体 **M** / リモコン **モード切替**)を押し、LED表示を **Bluetooth**、音声ガイダンスを「Bluetoothモード」にするとLED表示が点滅し、数秒後に消灯します。
4. スマートフォンなどでBluetoothの接続操作(ペアリング)をおこなってください。(本製品は「GH-SPBF2120」と認識されます)。
5. ペアリングが成功すると本製品から「Connected」とガイダンスが流れます。

- 約15分間ペアリングが完了しなかった場合は自動的に本製品の電源が切れますので、再度電源を入れてペアリングをやり直してください。
- 詳しい操作方法については、相手が側の Bluetooth 機器に付属している取扱説明書を参照してください
- 最大 9 台までのスマートフォンとの接続情報を保存するマルチペアリングに対応しています。
- 接続が不安定の場合は、ペアリングをやり直してください。



テレビをBluetooth接続する場合

テレビなどの映像出力機器と本製品を Bluetooth 機能でつないだ場合、USB機器の再生画面などを画面に表示することができないため、テレビやテレビにつないだ機器の音声を聞く以外の機能はご使用できません。本製品のすべての機能をお使いになりたい場合は、本製品とテレビをHDMIケーブル(別売)でつないでください。

操作方法 (Bluetooth 接続時)

■本体ボタンの操作

Bluetoothモードを選択する

M ボタンを単押ししてLED表示を 、音声ガイダンスを「Bluetoothモード」にする

音楽を再生する

▶|| ボタンを短く1回押す

音楽を一時停止する

再生中に **▶||** ボタンを短く1回押す

曲を送る

+ ボタンを1回押す

曲を戻す

- ボタンを1回押す

音量を上げる

+ ボタンを長押しする

音量を下げる

- ボタンを長押しする

電源を切る

⏻ ボタンを1秒間長押しするとスピーカーから「Power Off」とガイダンスが流れて本製品の電源が切れる。

■リモコンボタンの操作

Bluetoothモードを選択する

モード切替 ボタンを単押ししてLED表示を 、音声ガイダンスを「Bluetoothモード」にする

音楽を再生する

▶|| ボタンを1回押す

音楽を一時停止する

再生中 **▶||** ボタンを1回押す

曲を送る

▶▶ ボタンを1回押す

曲を戻す

◀◀ ボタンを1回押す

音量を上げる

音量 + ボタンを1回押す

音量を下げる

音量 - ボタンを1回押す

電源を切る

電源 **⏻** ボタンを1回押すとスピーカーから「Power Off」とガイダンスが流れて本製品の電源が切れます。

ミュート切替え

消音 ボタンを1回押すとミュートオン/オフの切替わります

Bluetooth接続解除

接続解除 ボタンを1回押すとBluetooth接続が解除されます。

EQ(イコライザ)調整

EQボタンを1回押すとEQの調整が切替わります。

※EQ調整は以下の3つの調整があります。

EQ0: 音楽再生に適した調整

EQ1: 映画鑑賞に適した調整

EQ2: ニュースなどに適した調整

※スマートフォンによっては、上記の機能が使えない場合があります。

※スマートフォンの仕様、操作については、お使いのスマートフォンのメーカーやキャリアへお問い合わせください。

HDMI で接続する

HDMI ポート搭載機器と本製品を HDMI ケーブルで接続する場合、下記の方法で接続・操作を行います。

本製品はオーディオリターンチャンネル（ARC）機能に対応しています。

ARC機能に対応したテレビの場合、HDMIケーブルをつないただけでテレビの音声を本製品のスピーカーで聞くことができ、テレビの電源オフに連動して、本製品の電源も切れます。

●HDMI ケーブルは付属していません。別途ご用意ください。

オーディオリターンチャンネル(ARC)とは

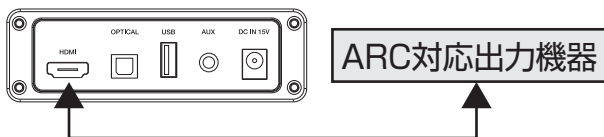
AV機器の接続端子の一つである、HDMI端子に備わっている機能です。

ARC対応機器同士であればHDMIケーブルを1本つなぐだけで音声信号を双方向に送れます。

ARC非対応の機器（AVアンプなど）にテレビ放送の音声を入力するには、光デジタルケーブルの接続が必要になります。

接続手順

1. 本体のHDMIポートにARC対応出力機器を接続します。
2. 出力機器の電源をオンします。
3. モード切替ボタン(本体 **M** / リモコン **モード切替**)を押し、LED表示を **HDMI**、音声ガイダンスを「HDMI」にするとLED表示が点滅し、数秒後に消灯します。



操作方法 (HDMI 接続時)

■本体ボタンの操作

HDMIモードを選択する

M ボタンを単押ししてLED表示を 、音声ガイドンスを「HDMI」にする

ミュートオン

▶|| ボタンを短く1回押す

ミュートオフ

ミュート中に **▶||** ボタンを短く1回押す

音量を上げる

+ ボタンを長押しする

音量を下げる

- ボタンを長押しする

電源を切る

⏻ ボタンを1秒間長押しするとスピーカーから「Power Off」とガイドンスが流れて本製品の電源が切れる。

■リモコンボタンの操作

HDMIモードを選択する

モード切替 ボタンを単押ししてLED表示を 、音声ガイドンスを「HDMI」にする

音量を上げる

音量 + ボタンを1回押す

音量を下げる

音量 - ボタンを1回押す

電源を切る

電源 ボタンを1回押すとスピーカーから「Power Off」とガイドンスが流れて本製品の電源が切れます。

ミュート切替え

消音 ボタンを1回押すとミュートオン/オフの切替わります

EQ(イコライザ)調整

EQボタンを1回押すとEQの調整が切替わります。

※EQ調整は以下の3つの調整があります。

 EQ0: 音楽再生に適した調整

 EQ1: 映画鑑賞に適した調整

 EQ2: ニュースなどに適した調整

※接続機器によって上記の機能が使えない場合があります。

※接続機器の仕様、操作については、お使いの接続機器のメーカーやキャリアへお問い合わせください

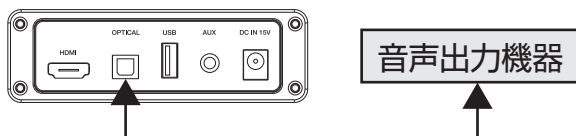
光デジタルケーブルで接続する

光デジタルポート搭載機器と本製品を光デジタルケーブルで接続する場合、下記の方法で接続・操作を行います。

●光デジタルケーブルは付属していません。別途ご用意ください。

接続手順

1. 本体の光デジタルポートに光デジタルケーブルを接続します。
2. 音声出力機器に光デジタルケーブルを接続します。
3. モード切替ボタン(本体 **M** / リモコン **モード切替**)を押し、LED表示を 、音声ガイダンスを「Opticalモード」にするとLED表示が点滅し、数秒後に消灯します。



操作方法（光デジタル接続時）

■本体ボタンの操作

Opticalモードを選択する

M ボタンを単押ししてLED表示を 、音声ガイダンスを「Opticalモード」にする

ミュートオン

▶|| ボタンを短く1回押す

ミュートオフ

ミュート中に **▶||** ボタンを短く1回押す

音量を上げる

+ ボタンを長押しする

音量を下げる

- ボタンを長押しする

電源を切る

⏻ ボタンを1秒間長押しするとスピーカーから「Power Off」とガイダンスが流れて本製品の電源が切れる。

■リモコンボタンの操作

Opticalモードを選択する

モード切替 ボタンを単押ししてLED表示を 、音声ガイダンスを「Opticalモード」にする

音量を上げる

音量 + ボタンを1回押す

音量を下げる

音量 - ボタンを1回押す

電源を切る

電源  ボタンを1回押すとスピーカーから「Power Off」とガイダンスが流れて本製品の電源が切れます。

ミュート切替え

消音 ボタンを1回押すとミュートオン/オフの切替わります

EQ(イコライザ)調整

EQボタンを1回押すとEQの調整が切替わります。

※EQ調整は以下の3つの調整があります。

 EQ0: 音楽再生に適した調整

 EQ1: 映画鑑賞に適した調整

 EQ2: ニュースなどに適した調整

※接続機器によって上記の機能が使えない場合があります。

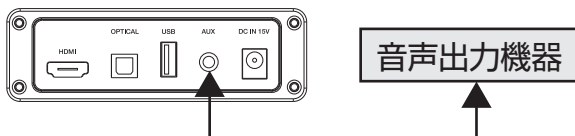
※接続機器の仕様、操作については、お使いの接続機器のメーカーやキャリアへお問い合わせください

オーディオケーブルで接続する

Φ3.5mm オーディオ出力搭載機器と本製品を付属のオーディオケーブルで接続する場合、下記の方法で接続・操作を行います。

接続手順

1. 本体のΦ3.5mm オーディオポートに付属のオーディオケーブルを接続します。
2. 音声出力機器に付属のオーディオケーブルを接続します。
3. モード切替ボタン(本体 **M** /リモコン **モード切替**)を押し、LED表示を **AUX**、音声ガイドンスを「AUXモード」にするとLED表示が点滅し、数秒後に消灯します。



操作方法（オーディオケーブル接続時）

■本体ボタンの操作

AUXモードを選択する

M ボタンを単押ししてLED表示を 、音声ガイダンスを「AUXモード」にする

ミュートオン

▶|| ボタンを短く1回押す

ミュートオフ

ミュート中に **▶||** ボタンを短く1回押す

音量を上げる

+ ボタンを長押しする

音量を下げる

- ボタンを長押しする

電源を切る

⏻ ボタンを1秒間長押しするとスピーカーから「Power Off」とガイダンスが流れて本製品の電源が切れる。

■リモコンボタンの操作

AUXモードを選択する

モード切替 ボタンを単押ししてLED表示を 、音声ガイダンスを「AUXモード」にする

音量を上げる

音量 + ボタンを1回押す

音量を下げる

音量 - ボタンを1回押す

電源を切る

電源 ボタンを1回押すとスピーカーから「Power Off」とガイダンスが流れて本製品の電源が切れます。

ミュート切替え

消音 ボタンを1回押すとミュートオン/オフの切替わります

EQ(イコライザ)調整

EQボタンを1回押すとEQの調整が切替わります。

※EQ調整は以下の3つの調整があります。

 EQ0: 音楽再生に適した調整

 EQ1: 映画鑑賞に適した調整

 EQ2: ニュースなどに適した調整

※接続機器によって上記の機能が使えない場合があります。

※接続機器の仕様、操作については、お使いの接続機器のメーカーやキャリアへお問い合わせください

USB メモリーから音楽を再生する

USBメモリーを本製品のUSBポートに接続し、USBメモリーに保存されている音楽ファイルを再生する場合、下記の方法で接続・操作を行います。

使用できる USB 機器

USBメモリー(～32GB)

- すべてのUSBメモリー、すべての容量の動作を保証するものではありません。
- FAT や FAT32 でフォーマットされたUSBメモリーのみ使用でき、その他のフォーマットに設定されたUSBメモリーでの動作は保証していません。

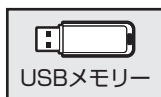
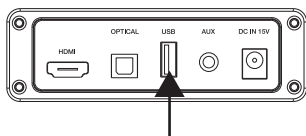
対応コーデック

MP3 / WAV

- すべてのファイルの再生を保証するものではありません。

接続手順

1. 本体のUSBポートにUSBメモリーを接続します。
USBポートには、表裏があります。USBコネクタの向きをよく確認した上で接続してください。
2. モード切替ボタン(本体 **M** / リモコン **モード切替**)を押し、LED表示を **U5**、音声ガイダンスを「USB driverモード」にするとLED表示が点滅し、数秒後に消灯します。



⚠ 注意 ●接続時や取り外す際に無理な力を加えると、USBメモリーや本製品を破損するおそれがあります。

- 認識や記録が不安定になった場合、フォーマットを実行するか、新しいUSBメモリーと交換してください。
- 使用するUSBメモリーの容量によっては、読み込み時間が長くなる場合があります。
- USBメモリーは読み書きによって劣化消耗しますので、定期的に新品に交換することをおすすめします。
- 使用するUSBメモリーによって、認識や読み書きに時間がかかる場合があります。なお、データ保存時に「データエラー」や「データコピーができない」といったエラーが発生する場合、再度データの保存を行ってください。
- 音楽ファイルはUSBメモリーに保存された順に再生されます。

操作方法 (USBメモリー接続時)

■本体ボタンの操作

USB driverモードを選択する

M ボタンを単押ししてLED表示を 、音声ガイダンスを「USB driverモード」にする

音楽を再生する

▶|| ボタンを短く1回押す

音楽を一時停止する

再生中に **▶||** ボタンを短く1回押す

曲を送る

+ ボタンを1回押す

曲を戻す

- ボタンを1回押す

音量を上げる

+ ボタンを長押しする

音量を下げる

- ボタンを長押しする

電源を切る

⏻ ボタンを1秒間長押しするとスピーカーから「Power Off」とガイダンスが流れて本製品の電源が切れる。

■リモコンボタンの操作

USB driverモードを選択する

モード切替 ボタンを単押ししてLED表示を 、音声ガイダンスを「USB driverモード」にする

音楽を再生する

▶|| ボタンを1回押す

音楽を一時停止する

再生中 **▶||** ボタンを1回押す

曲を送る

▶▶ ボタンを1回押す

曲を戻す

◀◀ ボタンを1回押す

音量を上げる

音量 + ボタンを1回押す

音量を下げる

音量 - ボタンを1回押す

電源を切る

電源 **⏻** ボタンを1回押すとスピーカーから「Power Off」とガイダンスが流れて本製品の電源が切れます。

ミュート切替え

消音 ボタンを1回押すとミュートオン/オフの切替わります

EQ(イコライザ)調整

EQボタンを1回押すとEQの調整が切替わります。

※EQ調整は以下の3つの調整があります。

EQ0: 音楽再生に適した調整

EQ1: 映画鑑賞に適した調整

EQ2: ニュースなどに適した調整

※接続機器によって上記の機能が使えない場合があります。

※接続機器の仕様、操作については、お使いの接続機器のメーカーやキャリアへお問い合わせください

保存データの取り扱いについて

- 対応する再生可能なファイル形式であっても、再生できない場合があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、誤操作や製品の故障によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、磁気や電磁妨害によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、温度や湿度、日射の影響によって消失する可能性があります。
- 大切なデータは、他の記憶媒体へのバックアップをお勧めします。
- データの管理は、お客様の責任において行ってください。
- 操作中は USB メモリーを取りはずさないでください。USB メモリーを本製品に接続したり、取り外したりするときは、データの損失や USB メモリーの故障を避けるため、必ず本製品の電源を切ってください。
- サポートしていない機器が接続されている場合は再生されません。
- ファイルフォーマットによって動作しないことがあります。
- 対応する再生可能なファイル形式であっても、再生できない場合があります。
- 著作権保護 (DRM) には対応していません。

トラブルシューティング

故障かな？と思ったら

電源が入らない ●専用ACアダプタをコンセントへしっかりと差し込んでください。

リモコンがきかない ●電池の＋、－の向きを確認してください。
●電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。
●リモコンを本製品のリモコン受光部に向けて操作してください。
●リモコンとリモコン受光部の間の障害物を取り除いてください。

●静電気や落雷、他の機器との干渉により、本製品が正常に機能しない場合があります。その際は、本製品の電源をオフにしてからオンにする、または電源をオフにしてからACアダプタのプラグを抜き、再び差し込んでから電源をオンにすることにより正常動作になる場合があります。

その他

仕様

[スピーカー部]

チャンネル数	2.0ch
実用最大出力	14W×2
型式	L/R 密閉型 (非防磁)
スピーカー構造	フルレンジ ×2
スピーカーサイズ	φ53mm
再生周波数帯域	160Hz～20KHz
感度	77±2db
インピーダンス	4Ω±15%

[入力端子]

HDMI	ARC 対応 PCM(2ch まで) CEC 対応
音声	光デジタル、 3.5mmステレオミニジャック
USB ポート	USB-A

[Bluetooth(受信のみ)]

バージョン	5.3
無線出力	Class2
対応プロファイル	A2DP、AVRCP
対応コーデック	SBC
使用周波数帯域	2.4～2.480GHz
マルチペアリング	4 台
最大通信距離	10m(障害物がない場合)

[USB]

対応最大容量	～32GB
対応フォーマット	FAT、FAT32
対応コーデック	MP3、WAV

[その他]

消費電力	20W
電源	DC15V/1.5A
外形寸法	約W760×D70×H65(mm)
重量	約 1.1kg
動作温度範囲	0～45℃
動作湿度範囲	0～95%
材質	PVC、鉄
保証期間	6ヶ月間

- ・すべての USB メモリーやすべての容量に対し、再生を保証するものではありません。
- ・対応フォーマット・対応コーデックはすべてのファイルの再生を保証するものではありません。

故障について

故障については、下記のサポート窓口へご相談ください。

サポート窓口	テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00(土日祝日をのぞく弊社営業日)
FAX	03-5421-2266 (24 時間受付)
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル 5 階
ホームページ	https://www.green-house.co.jp/

- ・ 故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」や FAX でお問い合わせください。
- ・ お問い合わせの前に、取扱説明書「トラブルシューティング」や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
- ・ テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

- ・ 本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
- ・ 本製品は、日本国外では使用できません。
- ・ 本製品を日本国外で使用するによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・ 本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
- ・ This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・ This product can not be used outside Japan.
- ・ We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・ We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

※製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。

※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。

サポート窓口

テクニカルサポート

受付時間 10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00
(土日祝日をのぞく弊社営業日)

テクニカルサポートダイヤル

03-5421-0580

FAX 03-5421-2266 (24時間受付)

故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」やFAX でお問い合わせください。

グリーンハウスホームページ

<https://www.green-house.co.jp/>

GREEN HOUSE

株式会社グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5F

<https://www.green-house.co.jp>